

2020 年 6 月 14 日(24 週目) 主日礼拝

「永遠な契約と力と証人」(使徒 1:1-8)

聖書は神様が人間と交わした契約である。旧約時代には神殿運動にオールインしたものが祝福を受けた。新約時代には約束されたキリストが来られた。新約時代は伝道運動にオールインをすることができる者が祝福される。私たちが永遠な約束を掴み、力を受けて、証人となるように。

1.永遠な契約	2. 力	3.証人
▲聖書に永遠な契約について記されている。 1)キリスト(創 3:15、3:21) (1)創 3 章の問題(悪魔の奴隷,罪,神から離れた) ・霊的問題を解決する為キリストを送る(創 3:21) (3)使 1:1-2(私は前の書で、イエスが行ない始め、教え始められたすべてのことについて書き) ・「前の書」 - ルカの福音書(イエスがキリスト) ・キリストが全ての問題を完了された(ヨハ 19:30) 2)神の国 - 福音が全世界に宣べ伝えられる。 (1)使 1:3(イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国のことを語り。) ・神の国(霊的な国/真の王(キリスト)が治める国) ・教会が存在する理由は神の国を造るため。 ・全世界の人が信じ神の国の中で生きるように。 ・神の国とその義とを第一に求める→全て与える (2)ルカ 24:47 (罪の赦しを得させる悔い改めが、エルサレムから始まってあらゆる国の人々に宣べ伝えられる。) 3)聖霊 - 聖霊として共にいて力を与える。 (1)使 1:4-5(もう間もなく、あなたがたは聖霊のバプテスマを受けるからです。) (2)使 1:8(聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。) ・聖霊が下ると力を受け証人となる(ルカ 24:48-49)。	▲聖霊充滿を受けるときに力を与えてくださる。 ○ヨハ 14:16-17 (父はもうひとりの助け主をあなたがたにお与えになります。その助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです。)-助け主の聖霊を送られた。 1) 使 2:4 (みな聖霊に満たされ、御霊が話させてくださるとおりに、他国のことばで話しました。) (1)聖霊に満たされ他国語で話す - 聖霊に満たされると力、能力を得る・勉強,仕事出来る。 (2)私たちが、聖霊の内住を思い起こして、意識を向ける時間を持つように。 —7つの祝福を味わう(共に,導き,働き,暗闇を砕く,天軍天使,天国の背景,世界福音化) (3)目的-使徒 4:31(彼らがこう祈ると、その集まっていた場所が震い動き、一同は聖霊に満たされ、神のことばを大胆に語りだした。) ・聖霊に満たされると力を受けてキリストを大胆に伝えるようになる(恐れに打ち勝つ)。 2) 使 18:9-10(恐れなくて、語り続けなさい。黙ってはいけない。わたしがあなたとともにいるのだ。だれもあなたを襲って、危害を加える者はない。この町には、わたしの民がたくさんいるから。) ・私たちに害を加えられないように守る。私たちは挑戦をすれば成し遂げられていく。 3) 使 23:11(「勇気を出しなさい。あなたは、エルサレムでわたしのことをあかししたように、ローマでもあかしをしなければならない。)」と言われた) ・勇気を出しさいと言われた-私たちが証人となり神様の国を造る。 4) 申 31:23(強くあれ。雄々しくあれ。あなたはイスラエル人を、わたしが彼らに誓った地に導き入れなければならないのだ。わたしが、あなたとともにいる。) ・神の国を造る神殿運動-カナンの地の征服、神殿滅築のために強くされる(1 歴 28:20)。 5)ハガ 2:4-5(この国のすべての民よ。強くあれ。一主の御告げ。一仕事に取りかかれ。わたしがあなたがたとともにいるからだ。) ・聖霊様が共におられ、私を強くしてください-神殿建築をするため。	▲力を受ける必要があるのは、証人となるためである。 1) エルサレム〜ユダヤ (使 1:〜7:) (1)使 5:42(毎日、宮や家々で教え、イエスがキリストであることを宣べ伝え続けた。) 2) サマリヤ〜アンテオケ (使 8:〜12:) (1)使 8:5(ピリポはサマリヤの町に下って行き、人々にキリストを宣べ伝えた。) 3) 地の果てまで (使 13:〜28:) (1)使 17:3(キリストは苦しみを受け、死者の中からよみがえらなければならないことを説明し、また論証して、「私があなたがたに伝えているこのイエスこそ、キリストなのです。)」と言った。) (2)使 28:30-31(こうしてパウロは満二年の間、自費で借りた家に住み、たずねて来る人たちをみな迎えて、大胆に、少しも妨げられることなく、神の国を宣べ、主イエス・キリストのことを教えた) ・聖霊が働く大胆になった。 ▲結論 ・聖霊に満たされると力、能力を受けて証人となる。 ・全ての聖徒が万人預言者となる。 ・聖霊の力で伝道者の務めを果たす。 ・現場地教会に参加するように。

現場地教会(2019 年 6 月 14 日～2020 年 6 月 20 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「永遠な契約と力と証人」(使徒 1:1-8)

【讚美】 252 うたえうれしく

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ・元旦メッセージ:「サタンを踏み砕く」ローマ 16:20、
「次世代を生かす歩みとなる 30 年」ローマ 16:25-27
 - ・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と 5 つの力が与えられるように。
- ②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

福音宣教教会 祈り題	1. 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27) 2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) 3. レムナント(イザヤ 6:13) 4. 癒し(使徒 19:8-20) 5. 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23) 6. 200 都市(創世記 41:36-38) 7. 1000 大学(使徒 19:9-10) 8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3) 9. 日本 8000 教会(使徒 17:1-3) 10. 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237) 11. 日本 2%福音化(使徒 18:9-10) 12. 世界 237 宣教、宣教師(マタ 24:14、使徒 1:8)
契約の祈り (主日礼拝)	1. ①キリストだけが根本問題を完了したすべての問題の解決者であり、②この福音を信じる私たちの伝道を通してサタンの国が神の国に変わり、③証人の力を果たせるように聖霊様が共にいて力をくださるという永遠な契約をくださったことを感謝します。 2. 現場で私を弱くするサタンの攻撃に対して、7 つの祝福を味わって祈るとき、聖霊様が力をくださり、私を大胆に強くしてくださることを信じます。 3. キリストの福音を堅く握り、聖霊様の力を受けて現場に向かい、伝道に All-in する証人の祝福を受けますように。
お知らせ	1. 7/22(水)-24(金) 世界宣教大会(福音宣教教会) 2. 8/12(水)-14(金) 世界レムナントリーダー修練会(福音宣教教会) 3. 8/19(水)-21(金) 世界レムナント大会(福音宣教教会) 4. 金沢教会堂の購入のためにお祈りをお願いします。
福音宣教教会 主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄 5 丁目 23-8 / tel:052-238-6003 主日(日曜)1 部礼拝 7:00 / 2 部礼拝 10:00 / 3 部礼拝 12:00	